

行田市
第1回景観ワークショップ
ミニ講演

埼玉県景観アドバイザー
NPO法人都市づくりNPOさいたま
理事 安部邦昭

自己紹介：

安部邦昭 ABE Kuniaki

さいたま市西区の生まれ・育ち。

大学で林学・景観生態学を専攻。

生態計画や環境学習のコンサルタントに勤務しつつ、自然環境の保全再生や、まちづくり団体でも活動。近年は、農業支援や里山再生事業にも力を入れる。県景観アドバイザー。

さまざまな立場から「自然と共生した豊かなまちづくり」を目指し、活動中。

中2、小6、小2の3児の父。



“つくたま”紹介

名称：特定非営利活動法人 都市づくりNPOさいたま

設立：2001年（法人認証は2002年）

目的：市民が主体となったまちづくりの推進

特徴：様々な専門分野（都市計画、景観、建築、建設、土木、自然環境、農業、コミュニティ）と、様々な立場（コンサルタント、行政職員、ゼネコン、デベロッパー、個人事務所、ほか）のメンバーにより構成。

※2011年埼玉県の景観整備機構に指定。

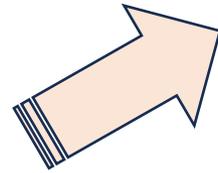
※2013年より景観行政連絡会施策研究会の講師

景観とは？

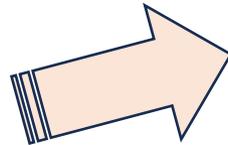


今ある風景には、理由がある

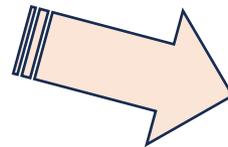
景観とは？



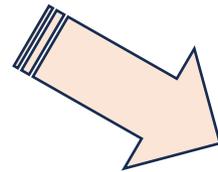
歴史



文化・伝統



暮らし・産業



地理・環境

さまざまな風景

生活の風景

歴史の風景

季節の風景

ハレの日の
風景

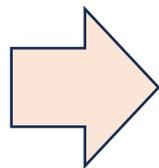
ランドマーク
の風景

地形や自然の
風景

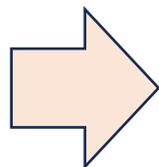
文化や産業
の風景

良好な景観があると・・・

地域の個性や特徴が
わかりやすくなる

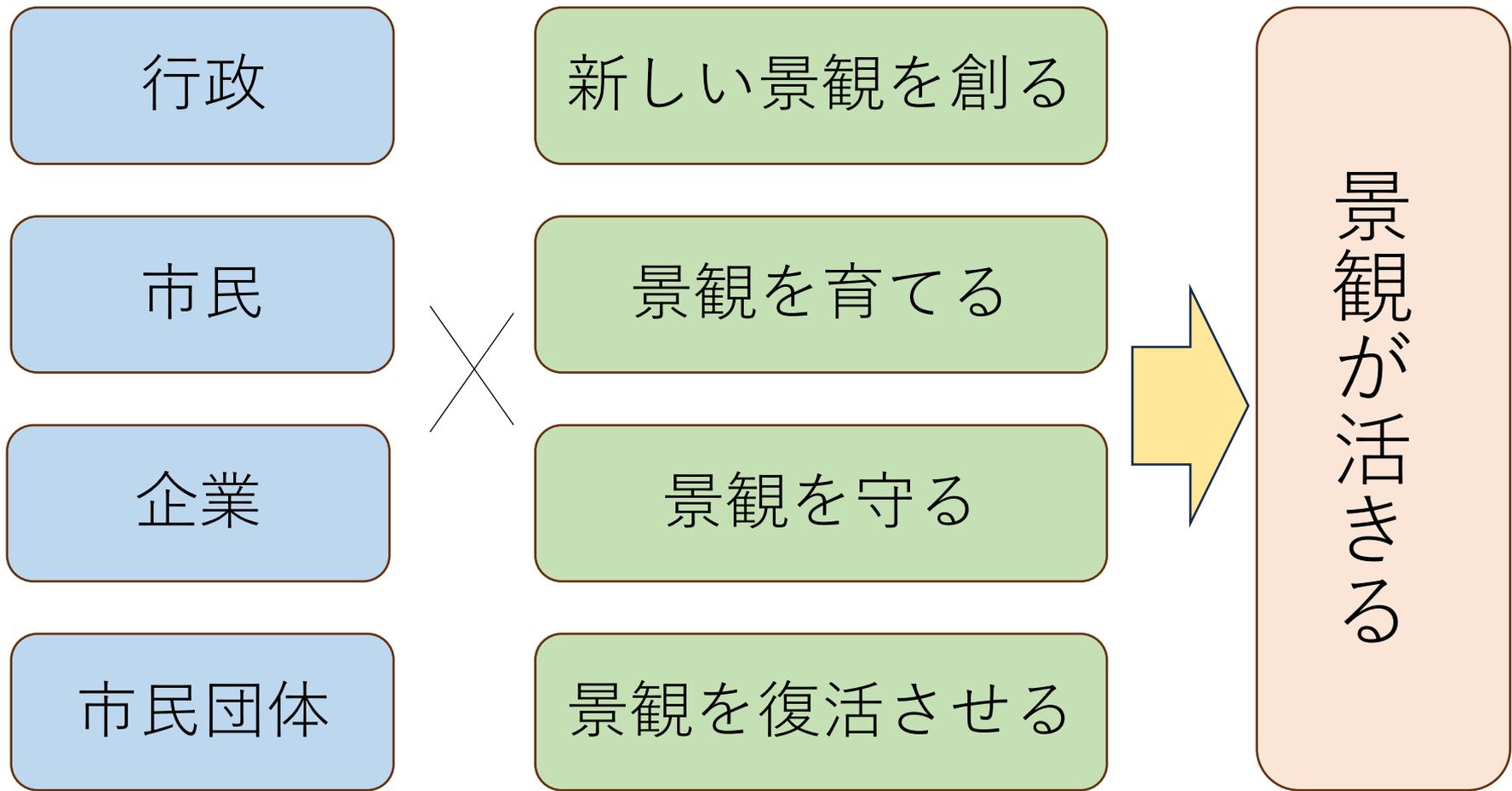


潤いのある
豊かな暮らしが
できるようになる



地域の魅力
ふるさと意識
地域の
アイデンティティ
が
UP ↑ ↑

景観はみんなで作るもの



行政

新しい景観を創る

市民

景観を育てる

企業

景観を守る

市民団体

景観を復活させる

景観が活きる



熊谷市
ファサードを揃えて
街並みを揃えた例



飯能市
古い塀に倣い
ブロック塀に工夫をして
街並みに統一感をもたせる
市民の活動



小川町
無数に残った蔵を生かし、
コワーキングやレストランなど
新たな生かし方の模索がはじまる





上尾市
区画整理に併せて、
役割分担した公園をつくり
豊かな生活空間を創造



飯能市
人が織り成す
非日常の風景





さいたま市見沼区
個人宅や企業前で
庭開きをする
オープンガーデン





行田市
ファサードを揃えて
街並みを揃えた例

まちさんぽのススメ

